

「設計図書（仕様書）訂正」のお知らせ

公 告 日	令和8年3月2日								
公 告 番 号	横須賀市公告契約第0696号								
工 事 名	市立山崎小学校屋外非常階段改修その他工事								
訂 正 内 容	<p>【 該当箇所 】</p> <p>①設計図書 > 特記仕様書 > 直接仮設 (PDF ページ 26/67)</p> <p>②図面 > 仮設参考図・配置図 (PDF ページ 1/7)</p> <p>【 訂正内容 】</p> <p>①について</p> <table border="1"> <tr> <td>正</td> <td>外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(900枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)</td> </tr> <tr> <td>誤</td> <td>外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(600枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)</td> </tr> </table> <p>②について</p> <p>仮設参考図・配置図の右上部に、2か所記載</p> <table border="1"> <tr> <td>正</td> <td>誤</td> </tr> <tr> <td>外部足場（参考）900 枠</td> <td>外部足場（参考）600 枠</td> </tr> </table>	正	外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(900枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)	誤	外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(600枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)	正	誤	外部足場（参考）900 枠	外部足場（参考）600 枠
正	外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(900枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)								
誤	外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(600枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場（次世代足場）等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)								
正	誤								
外部足場（参考）900 枠	外部足場（参考）600 枠								
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> この訂正による設計金額（予定価格）及び最低制限価格に変更はありません。 現在ご覧になれる設計書のリンク先は訂正後のものです。 								

【 お問い合わせ先 】

横須賀市財務部契約課

電 話：046 - 822 - 9791

F A X：046 - 828 - 3839

E-mail：co-fi@city.yokosuka.kanagawa.jp

特記仕様書

共通仮設

工事場所及び資材置場を、うま、ロープ等で明確にし、安全表示板等により施設利用者等の安全をはかる。

動力用水光熱: 工事に伴う水光熱は、施設の既存設備を利用できる。
ただし、電力についてはコンセント程度であり、用水、電力の使用に伴う配管、配線および撤去、復旧等については、請負人の負担とする。

直接仮設

外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(900枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場(次世代足場)等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)

工事範囲以外に粉塵等が飛散しないよう、養生を施すこと。

児童・職員等の安全を確保するよう、災害防止処置を施すこと。

撤去・処分

発生材は、原則として場外処分とする。

解体・撤去により生じた周辺のクラック等は、原形に復旧する。

日曜日、祝日に大きな騒音、振動の発生する作業については、騒音規制法及び振動規制法の規定により行わないこと。

搬出・処分は関係法令に抵触しないよう留意すること。

発生材の処分は、原則として再生工場持込とする。ただし、再生処分が出来ない物に限り、関係法令に抵触しないよう処分すること。

解体等で大きな騒音の発生する作業については、監督員・学校管理者と協議し施工すること。

防水改修

防水工事の施工に先立ち下地調査を行い、報告書を提出すること。
報告書の記載内容は、次のとおりとする。

・下地補修について、項目ごとの数量の集計表および平面図等による補修位置図

※工事保証

責任保証

- ・本工事で施工した内容について、下記のとおり保証をすること。
- ・保証開始日は、本工事の契約工期末日とする。
- ・保証書は材料メーカー、施工者および請負者の連名とし、A4版で3部提出すること。

1. 屋上防水(シート防水およびウレタン塗膜防水)

保証期間: 10年

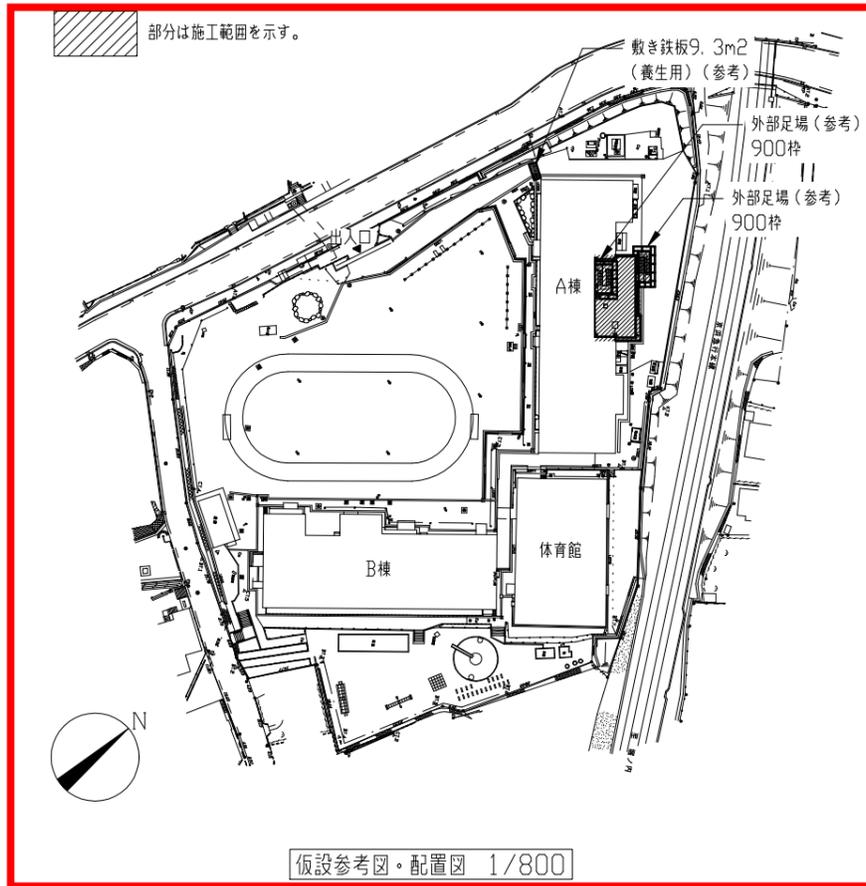
保証内容: 防水機能

特記仕様書

共通仮設	<p>工事場所及び資材置場を、うま、ロープ等で明確にし、安全表示板等により施設利用者等の安全をはかる。</p> <p>動力用水光熱:工事に伴う水光熱は、施設の既存設備を利用できる。 ただし、電力についてはコンセント程度であり、用水、電力の使用に伴う配管、配線および撤去、復旧等については、請負人の負担とする。</p>
直接仮設	<p>外部足場は、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」2. 2. 1「足場等」により関係法令に従い設置すること。(600枠を原則とし、抜け止め機能付き型くさび緊結式足場(次世代足場)等の異なるものを採用しようとする場合は、監督員の承諾を得ること)</p>
撤去・処分	<p>工事範囲以外に粉塵等が飛散しないよう、養生を施すこと。</p> <p>児童・職員等の安全を確保するよう、災害防止処置を施すこと。</p> <p>発生材は、原則として場外処分とする。</p> <p>解体・撤去により生じた周辺のクラック等は、原形に復旧する。</p> <p>日曜日、祝日に大きな騒音、振動の発生する作業については、騒音規制法及び振動規制法の規定により行わないこと。</p> <p>搬出・処分は関係法令に抵触しないよう留意すること。</p> <p>発生材の処分は、原則として再生工場持込とする。ただし、再生処分が出来ない物に限り、関係法令に抵触しないよう処分すること。</p> <p>解体等で大きな騒音の発生する作業については、監督員・学校管理者と協議し施工すること。</p>
防水改修	<p>防水工事の施工に先立ち下地調査を行い、報告書を提出すること。 報告書の記載内容は、次のとおりとする。 ・下地補修について、項目ごとの数量の集計表および平面図等による補修位置図</p>
※工事保証	<p>責任保証</p> <ul style="list-style-type: none">・本工事で施工した内容について、下記のとおり保証をすること。・保証開始日は、本工事の契約工期末日とする。・保証書は材料メーカー、施工者および請負者の連名とし、A4版で3部提出すること。 <p>1. 屋上防水(シート防水およびウレタン塗膜防水) 保証期間:10年 保証内容:防水機能</p>



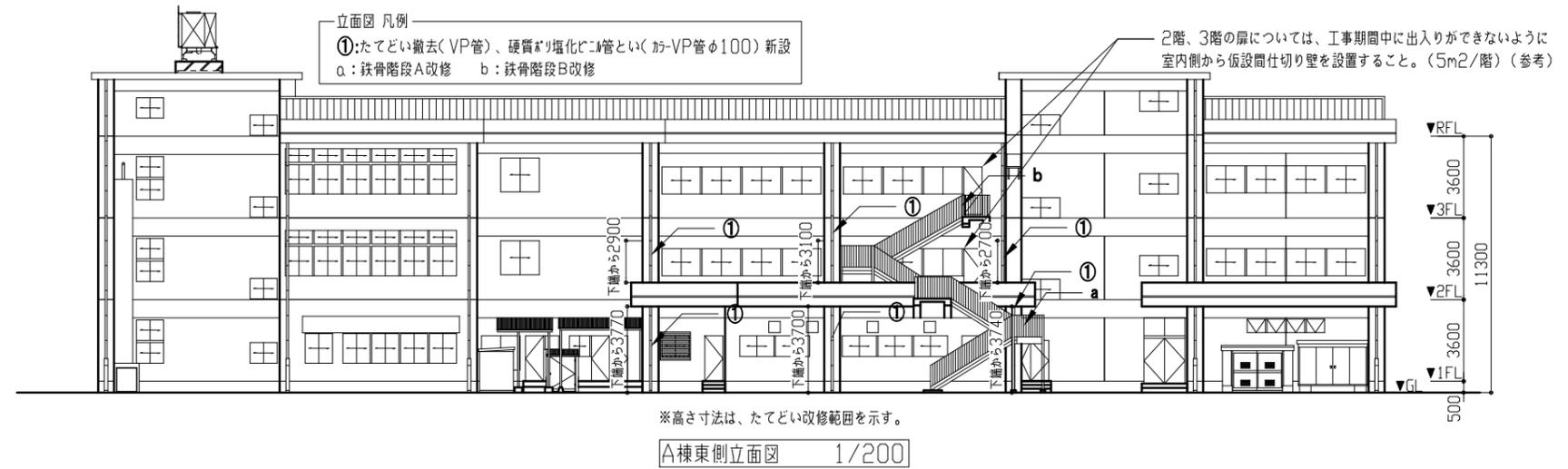
案内図



仮設参考図・配置図 1/800

工事内容 1, 鉄骨階段改修 2, 下屋上防水改修

(改修前) 鉄骨階段A		(改修前) 鉄骨階段B	
撤去: 階段基礎A (310×310×150) 4か所 接着系アカボルト・BPL共、柱 (2C-100×50×20×t3. 2) 階段基礎B (1250×770×300) 接着系アカボルト共、ささら (C-200×75×20×t3. 2) ボルト・受けアングル共 梁 (C-100×50×20×t3. 2) (C-150×50×20×t3. 2)、根太 (C-100×50×20×t3. 2) 受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2. 3)、手すり下棧 (踊場のみ) (□-60×30×t2. 3)、手すり子 (φ12@150) 手すり柱 (□-60×30×t2. 3) ボルト・受けPL共、ささら桁受 (L-150×70×t6. 0) アール (φ12) 手すり柱・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+35×t3. 2)、踊場 (1090×2180×t3. 2) ガードバー (φ16)		撤去: 階段基礎D (310×310×150) 4か所 接着系アカボルト・BPL共、柱 (2C-100×50×20×t3. 2) 階段基礎C (1290×510×165) 接着系アカボルト共、ささら (C-200×75×20×t3. 2) ボルト・受けアングル共 梁 (C-100×50×20×t3. 2) (C-150×50×20×t3. 2)、根太 (C-100×50×20×t3. 2) 受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2. 3)、手すり下棧 (踊場のみ) (□-60×30×t2. 3)、手すり子 (φ12@150) 手すり柱 (□-60×30×t2. 3) ボルト・受けPL共、ささら桁受 (L-150×70×t6. 0) アール (φ12) 手すり柱・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+35×t3. 2)、踊場 (1090×2195×t3. 2) ガードバー (φ16)	
(改修後) 鉄骨階段A		(改修後) 鉄骨階段B	
新設: 階段基礎A (500×500×400) 4か所 ボルト・BPL共、柱 (□-100×100×t3. 2) 階段基礎B (1330×730×300) ボルト・固定PL共、ささら ([-250×50×t4. 5) ボルト・受けアングル共 梁 ([-250×50×t4. 5) ボルト・受けPL共、根太 (C-100×50×20×t3. 2) ボルト・受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2. 3)、手すり下棧 (□-30×30×t2. 3)、手すり子 (φ12@120) 手すり親柱 (□-40×40×t2. 3) ボルト・固定PL・受けアングル共、手すり子柱 (□-30×30×t2. 3) ボルト・固定アングル共 アール (φ16) 手すり柱・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+40×t4. 5) 編鋼板 ボルト・受けアングル共 踊場 (1090×2180×t4. 5) 編鋼板、ささら桁受撤去部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填の上、複層塗材77777) RC踊場手すり撤去部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填の上、複層塗材77777) 9か所 ささら桁受け接着系アカボルト M16、手すり柱受け金属系アカボルト M16 柱脚BPL受け接着系アカボルト M16 踊場編鋼板現場溶接、溶融亜鉛メッキ溶接部77777 ※鋼材は全て溶融亜鉛メッキ工法 (B種) による部材とする		新設: 階段基礎D (600×600×400) 4か所 ボルト・BPL共、柱 (□-100×100×t3. 2) 階段基礎C (1330×580×150) ボルト・固定PL共、ささら ([-250×50×t4. 5) ボルト・受けアングル共 梁 ([-250×50×t4. 5) ボルト・受けPL共、根太 (C-100×50×20×t3. 2) ボルト・受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2. 3)、手すり下棧 (□-30×30×t2. 3)、手すり子 (φ12@120) 手すり親柱 (□-40×40×t2. 3) ボルト・固定PL・受けアングル共、手すり子柱 (□-30×30×t2. 3) ボルト・固定アングル共 アール (φ16) 手すり柱・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+40×t4. 5) 編鋼板 ボルト・受けアングル共 踊場 (1550×2755×t4. 5) 編鋼板、ささら桁受撤去部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填の上、複層塗材77777) RC踊場手すり撤去部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填の上、複層塗材77777) 4か所 ささら桁受け接着系アカボルト M16、手すり柱受け金属系アカボルト M16 柱脚BPL受け接着系アカボルト M16、基礎用金属系アカボルト D10 踊場編鋼板現場溶接、溶融亜鉛メッキ溶接部77777 ※鋼材は全て溶融亜鉛メッキ工法 (B種) による部材とする	
(改修前) A棟下屋上			
撤去: 【1階】たてどい (VP管φ100) 3系統、【2階】たてどい (VP管φ100) 3か所、縦型ドレ排水 3か所、伸縮目地 (W30@2000) 【下屋上 バラバト、壁立上り】がけ入れ (20×20) の上、H100まで既存塗膜 (複層塗材) 除去 (RA種)			
(改修後) A棟下屋上			
新設: 【1階】たてどい (硬質ポリ塩化ビニル管といひがけVP管φ100) 支持金物φ1200以下共 (SUS製) 3系統、【2階】たてどい (硬質ポリ塩化ビニル管といひがけVP管φ100) 支持金物φ1200以下共 (SUS製) 3系統 改修用縦型ドレ排水 (φ100) 3か所、伸縮目地 (ポリウレタン系シーリング)、脱気筒 (SUS製) 3か所 【下屋上 平場・バラバト、壁立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填) の上、合成高分子系膜防水 t2. 0 (接着工法S-F2) 7mm製水切り金物W50程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (20×20) 共、塩ビ鋼板アール平型W50程度共 【1-2階鉄骨階段踊場】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様 【2-3階鉄骨階段踊場】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様 【機械基礎 立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填) の上、合成高分子系膜防水 t2. 0 (接着工法S-F2) 7mm製平型押え金物W30程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (10×10) 共 【旧バルコニー 立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂Eポキシ充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 【階段基礎D 上部】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 【階段基礎D 下部】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト) の上、合成高分子系膜防水 t2. 0 (接着工法S-F2) 7mm製平型押え金物W30程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (10×10) 共 【階段基礎C】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセラムイースト) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様			



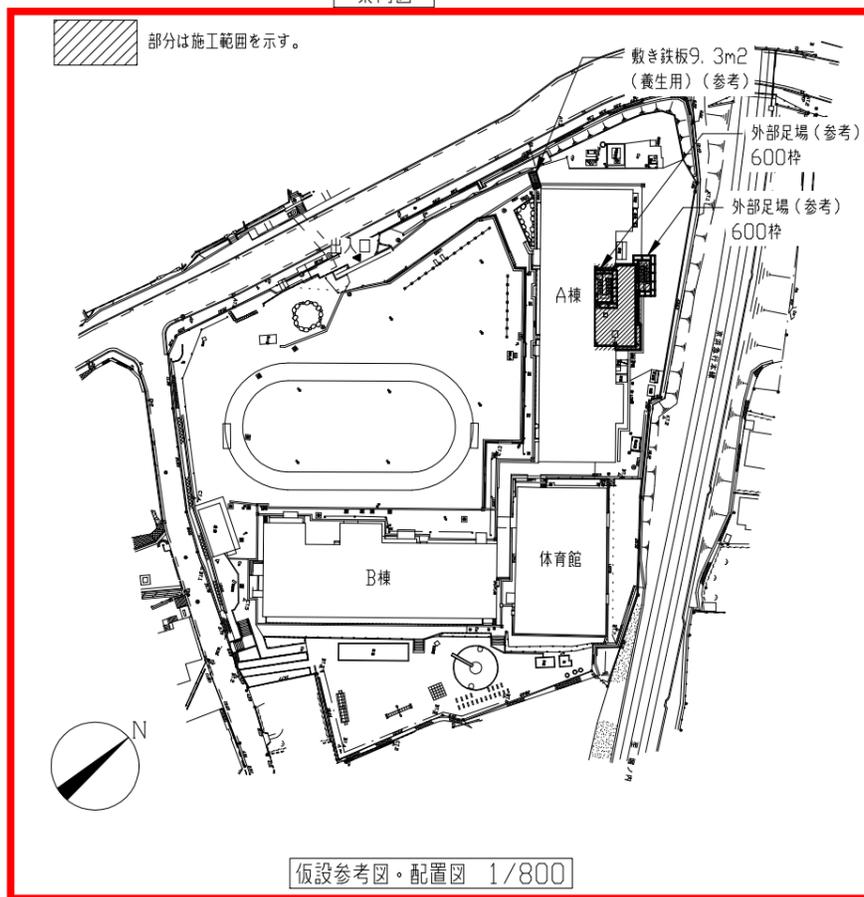
※高さ寸法は、たてどい改修範囲を示す。

A棟東側立面図 1/200

工事名	市立山崎小学校屋外非常階段改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	案内図、仮設参考図・配置図、A棟東側立面図	図番	1/7	縮尺	1:200, 1:800 (A2)	作図	令和 8 年 2 月 日				

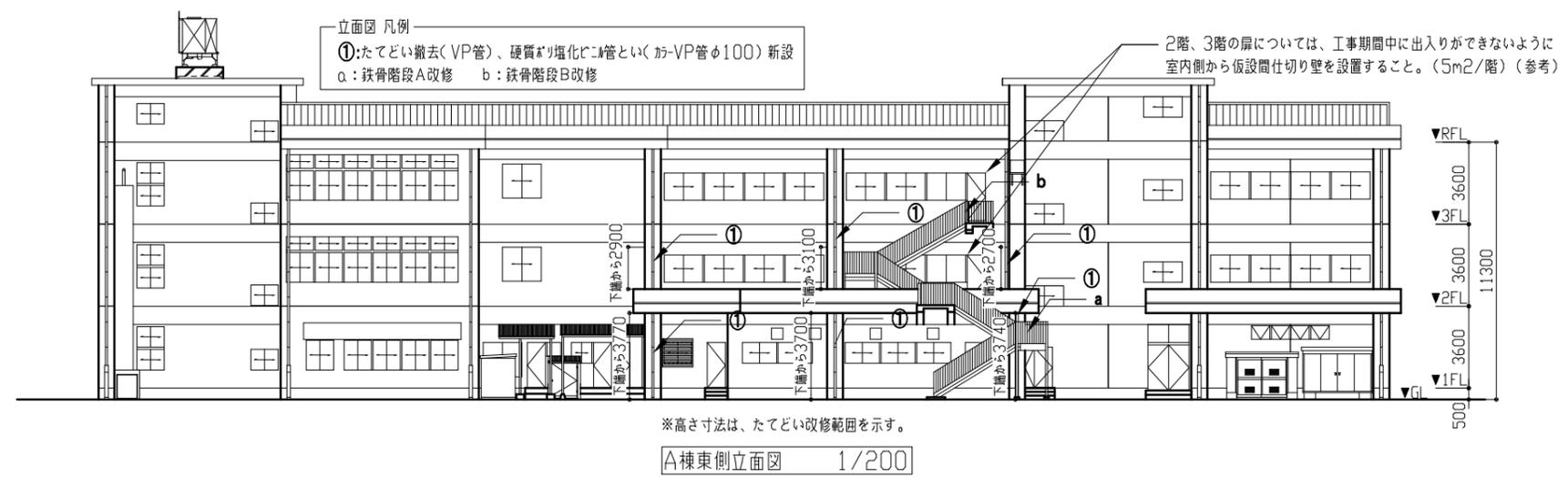


案内図



工事内容 1, 鉄骨階段改修 2, 下屋上防水改修

(改修前) 鉄骨階段A		(改修前) 鉄骨階段B	
撤去: 階段基礎A (310×310×150) 4か所 接着系アカボルト・BPL共、柱 (2C-100×50×20×t3.2) 階段基礎B (1250×770×300) 接着系アカボルト共、ささら (C-200×75×20×t3.2) ボルト・受けアゲル共 梁 (C-100×50×20×t3.2) (C-150×50×20×t3.2)、根太 (C-100×50×20×t3.2) 受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2.3)、手すり下棧 (踊場のみ) (□-60×30×t2.3)、手すり子 (φ12@150) 手すり柱 (□-60×30×t2.3) ボルト・受けPL共、ささら桁受 (L-150×70×t6.0) アレス (φ12) トラバッチ・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+35×t3.2)、踊場 (1090×2180×t3.2) ガドバ (φ16)		撤去: 階段基礎D (310×310×150) 4か所 接着系アカボルト・BPL共、柱 (2C-100×50×20×t3.2) 階段基礎C (1290×510×165) 接着系アカボルト共、ささら (C-200×75×20×t3.2) ボルト・受けアゲル共 梁 (C-100×50×20×t3.2) (C-150×50×20×t3.2)、根太 (C-100×50×20×t3.2) 受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2.3)、手すり下棧 (踊場のみ) (□-60×30×t2.3)、手すり子 (φ12@150) 手すり柱 (□-60×30×t2.3) ボルト・受けPL共、ささら桁受 (L-150×70×t6.0) アレス (φ12) トラバッチ・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+35×t3.2)、踊場 (1090×2195×t3.2) ガドバ (φ16)	
(改修後) 鉄骨階段A		(改修後) 鉄骨階段B	
新設: 階段基礎A (500×500×400) 4か所 ボルト・BPL共、柱 (□-100×100×t3.2) 階段基礎B (1330×730×300) ボルト・固定PL共、ささら ([-250×50×t4.5) ボルト・受けアゲル共 梁 ([-250×50×t4.5) ボルト・受けPL共、根太 (C-100×50×20×t3.2) ボルト・受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2.3)、手すり下棧 (□-30×30×t2.3)、手すり子 (φ12@120) 手すり親柱 (□-40×40×t2.3) ボルト・固定PL・受けアゲル共、手すり子柱 (□-30×30×t2.3) ボルト・固定アゲル共 アレス (φ16) トラバッチ・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+40×t4.5) 編鋼板 ボルト・受けアゲル共 踊場 (1090×2180×t4.5) 編鋼板、ささら桁受撤去部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填の上、複層塗材7777) RC踊場手すり撤去部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填の上、複層塗材7777) 9か所 ささら桁受け接着系アカボルト M16、手すり柱受け金属系アカボルト M16 柱脚BPL受け接着系アカボルト M16 踊場編鋼板現場溶接、溶融亜鉛メッキ溶接部7777 ※鋼材は全て溶融亜鉛メッキ工法 (B種) による部材とする		新設: 階段基礎D (600×600×400) 4か所 ボルト・BPL共、柱 (□-100×100×t3.2) 階段基礎C (1330×580×150) ボルト・固定PL共、ささら ([-250×50×t4.5) ボルト・受けアゲル共 梁 ([-250×50×t4.5) ボルト・受けPL共、根太 (C-100×50×20×t3.2) ボルト・受けPL共 手すり上棧 (□-60×30×t2.3)、手すり下棧 (□-30×30×t2.3)、手すり子 (φ12@120) 手すり親柱 (□-40×40×t2.3) ボルト・固定PL・受けアゲル共、手すり子柱 (□-30×30×t2.3) ボルト・固定アゲル共 アレス (φ16) トラバッチ・受けPL・ボルト共、段板 (310×900+40×t4.5) 編鋼板 ボルト・受けアゲル共 踊場 (1550×2755×t4.5) 編鋼板、ささら桁受撤去部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填の上、複層塗材7777) RC踊場手すり撤去部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填の上、複層塗材7777) 4か所 ささら桁受け接着系アカボルト M16、手すり柱受け金属系アカボルト M16 柱脚BPL受け接着系アカボルト M16、基礎用金属系アカボルト D10 踊場編鋼板現場溶接、溶融亜鉛メッキ溶接部7777 ※鋼材は全て溶融亜鉛メッキ工法 (B種) による部材とする	
(改修前) A棟下屋上			
撤去: 【1階】たてどい (VP管φ100) 3系統、【2階】たてどい (VP管φ100) 3か所、縦型ドレ排水 3か所、伸縮目地 (W30@2000) 【下屋上 バラバト、壁立上り】がけ入れ (20×20) の上、H100まで既存塗膜 (複層塗材) 除去 (RA種)			
(改修後) A棟下屋上			
新設: 【1階】たてどい (硬質ポリ塩化ビニル管といひ加-VP管φ100) 支持金物φ1200以下共 (SUS製) 3系統、【2階】たてどい (硬質ポリ塩化ビニル管といひ加-VP管φ100) 支持金物φ1200以下共 (SUS製) 3系統 改修用縦型ドレ排水 (φ100) 3か所、伸縮目地 (ポリウレタン系シーリング)、脱気筒 (SUS製) 3か所 【下屋上 平場・バラバト、壁立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填) の上、合成高分子系メチルメタクリレート防水 t2.0 (接着工法S-F2) 7mm製水切り金物W50程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (20×20) 共、塩ビ鋼板アレス平型W50程度共 【1-2階鉄骨階段踊場】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様 【2-3階鉄骨階段踊場】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様 【機械基礎 立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填) の上、合成高分子系メチルメタクリレート防水 t2.0 (接着工法S-F2) 7mm製平型押え金物W30程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (10×10) 共 【旧メ-ツカ 立上り】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト)、施工数量調査、ひび割れ部補修 (Uカクの上ポリウレタン系シーリング材充填)、欠損部補修 (Eポキシ樹脂EPA充填) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 【階段基礎D 上部】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 【階段基礎D 下部】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト) の上、合成高分子系メチルメタクリレート防水 t2.0 (接着工法S-F2) 7mm製平型押え金物W30程度 (変成シリコン系MS-2) シーリング (10×10) 共 【階段基礎C】がけ入れ、清掃、下地調整 (ボリアセトイースト) の上、ウレタン系塗膜防水 (環境対応型) 素仕上 X-2) 防滑仕様			



工事名	市立山崎小学校屋外非常階段改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	案内図、仮設参考図・配置図、A棟東側立面図	図番	1/7	縮尺	1:200, 1:800 (A2)	作図	令和 8 年 2 月 日				